



No.516
平成23年(2011年)
11月号

金武

広報

人口のうごき

総人口	11,247人 (-2)
男	5,533人 (7)
女	5,714人 (-9)
世帯数	4,950戸
(各区分別人口)平成23年9月末日現在	
金武	4,871人 (-5) 転入 31人
並里	2,689人 (2) 転出 36人
中川	884人 (0) 出生 15人
伊芸	994人 (2) 死亡 12人
屋嘉	1,809人 (-1) 結婚 4件
	離婚 0件
()内は増減を表す	

▲ 金武町まつりステージ裏にて (8~9ページに関連記事)



▲参加チーム、全員集合！ 手前に並ぶのは寄付するために集まった野球道具



▲屋嘉アトラス・和宇慶琉君の決定打！

9月3日・4日の両日、町営グラウンドと伊芸地区グラウンドで「金武町親子野球大会」(主催・金武町子ども会育成連絡協議会)が開催されました。

町内の各少年野球チームが、親子の入り混じったチーム編成で試合に臨んだ同大会。決勝では屋嘉アトラスが金武ヴィクトリーキッズを1-0で制し、優勝しました。

金武町親子野球大会開催

里楽れ・ていーだ、野球道具を被災地チームへ寄付



▲県出身で栗石クラブに所属する玉城宏二選手に野球道具を手渡す池原監督

大会の最後には、里楽れ・ていーだ(池原哲也監督)と金武イーグルス(仲間大樹監督)の合同チーム対金武中学校野球部(新里智之監督)の親善試合が行われました。金武中野球部が大人チーム相手に敢闘し、両軍は接戦を繰り広げましたが、結果は3×2で、里楽れ・ていーだ&イーグルス合同チームのサヨナラ勝ちとなりました。

同大会は東日本大震災のチャリティーも目的としており、会場でも寄付金を募りました。また、



▲試合翌日には被災地を視察。奥に見えるのは、いまだ水に浸かったままの市営球場(岩手県陸前高田市)

被災地の野球少年たちに贈ろうと、野球道具の寄付を参加者らに呼び掛けたところ、多数のバットやグローブなどが集まりました。

里楽れ・ていーだは、9月17日に岩手県で開催された天皇賜杯第66回全日本軟式野球大会に出場。惜しくも第一試合でホンダ鈴鹿(三重県)に敗れてしまいました。しかし、親子野球大会で集まった義援金4万4705円や、バット・グローブ等の野球道具574点を現地チームの栗石クラブ(佐々木圭監督)へ届けることができました。



暴力団を利用しない！
暴力団に金を出さない！
暴力団を恐れない！(基本理念)

▲「暴力団排除措置を講じるための連携に関する協定」締結式で(左から東宜野座村長、志喜屋恩納村長、上村石川署長、儀武町長)

10月1日から施行！

金 武町議会9月定例会において、金武町暴力団排除条例が全会一致で可決され、平成23年10月1日から施行されました。また、町と石川警察署との間に「暴力団排除措置を講じるための連携に関する協定」が9月28日付で締結されました。

この条例では、町の責務として、各種団体と連携して暴力団排除活動に関する施策を総合的に推進すること、町民の責務として、町が推進する暴力団排除活動に協力することや、暴力団員による不当な行為に関する情報を町または警察等に提供することなどを定めています。

また、この条例は、町民や事業所が暴力団の威力を利用した見返りとして、暴力団に利益を供与することを禁止しています。

金武町暴力団排除条例と同時に施行された沖縄県暴力団排除条例では、同条例に違反して暴力団に金品などを提供した場合、公安委員会の勧告を受けることになっていきます。正当な理由なく公安委員会の勧告に従わない場合は、事業者名が公表されることが規定されています。

金武町暴力団排除条例の全文は金武町ホームページで、沖縄県暴力団排除条例の主なポイントQ&Aは沖縄県警察ホームページで閲覧できます。

暴力団排除に向け、町民一丸となって協力しましょう。

<p>威力利用・利益供与の禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> 町民は、債権回収や紛争解決のために暴力団の威力を利用してはいけません。 町民は、暴力団に利益を供与してはいけません。 	<p>公共事業における措置</p> <ul style="list-style-type: none"> 町は、暴力団や暴力団と密接な関係にある者を、町が実施する入札に参加させないなどの措置を講じます。 	<p>町民等の責務</p> <ul style="list-style-type: none"> 町民や事業者は、町の暴力団排除に関する施策に協力するよう努めます。 町民や事業者は、暴力団の不当な行為に関する情報を町や警察に提供するよう努めます。 	<p>町の責務</p> <ul style="list-style-type: none"> 町民、県、他市町村およびその他の関係団体と協力し、暴力団の排除に関する施策を推進します。
--	---	--	---

伊芸区敬老会



▲余興を楽しむ参加者たち

10月13日、伊芸地区集会所で65歳以上の方を対象とした敬老会が催され、多くのお年寄

りが参加しました。宜野座勉老人クラブ会長はあいさつで、「老人クラブのメンバーが今後も区のあらゆる行事に参加し、積極的に協力していくことを願う。健康に留意し、幸せになるためにがんばりましょう」と参加者に呼び掛けました。余興では老人クラブの与那嶺利子さんが優雅なフラダンスを披露したほか、民謡グループ「とうるるんてん」が軽妙なトークと演奏で会場を盛り上げました。

屋嘉区合同カジマヤー祝賀会

10月3日、屋嘉区合同カジマヤー祝賀会が開かれ、米寿を迎えた仲間美代子さんを多くの区民がお祝いしました。同日午前に行われたパレードでは、特別に飾り付けたオープンカーに仲間さんを乗せ、同区成人会・婦人会・青年会などのメンバーらと国道を練り歩き、祝賀ムードを盛り上げました。夕方から行われた祝賀会では、儀武町長や伊芸区長から記念品が贈呈され、仲間さんは相好を崩していません。その後、同区の老人クラブや芸能保存会、子



▲オープンカーではにかむ仲間さん

ども会などによる余興が披露され、仲間さんは終始嬉しそうに鑑賞していました。

国内初の田芋焼酎 金武酒造が発売



有限会社金武酒造（奥間尚登代表取締役社長）は、同社が国内で初めて醸造に成功した田芋焼酎「金の誉」を10月4日に発売しました。同商品は田芋の収穫時期

（11月～3月）に合わせ、季節限定で醸造。試行錯誤を繰り返して田芋と麴米の割合を好み出し、田芋ならではの香りと甘みを残すことに成功したそうです。

安心・安全な地域づくりを！ 全国地域安全運動パレードでPR

「みんなでつくろう 安心の街」「ちゅうらん運動で築く 犯罪のない 安全・安心な沖縄県」をスローガンに、全国各地域安全運動（主催…石川警察署、石川地区防犯協会）が10月11日から20日まで実施されました。実施期間初日の11日には、うるま市石川会館からダイソー石川店前までパレードが行われ、町からも役場職員・各行政区長・PTA連合会・商工会・建設業者会・婦人連合会・防犯友の会などが



▲パレードの様子（うるま市赤崎一丁目交差点で）

ら合計27名が参加し、同運動の実施をPRしました。

寿 光が丘で 米寿 カジマヤー 合同祝賀会 100歳



▲100歳を迎えた平良花さん。家族と一緒に（明治44年4月16日生まれ）



▲家族に囲まれてカジマヤーを迎えた仲間カツさん

10月17日、伊芸区の特別養護老人ホーム「光が丘」で、米寿（トーチカ）・カジマヤー・満100歳を迎えられた5名の入所者の合同祝賀会が開かれました。

出席した儀武町長は「明治・大正・昭和・平成と激動の時代、苦難の生活の中でも家族を守るため必死に生き抜いてこられたことに深く敬意を表します」と祝辞を述べ、その後お祝いの記念品等を贈呈しました。

祝賀会では家族や同ホーム職員による踊りやカラオケなどの余興が披露され、この日の主役たちは手を叩いたり、一緒に歌ったりして楽しんでいました。

（16ページに関連記事あり）



▲得意のカラオケで「十九の春」を披露した伊芸和さん（米寿）



▲かわいらしいメイクを施した伊藝光子さん（米寿）



▲職員の余興で大盛り上がり！

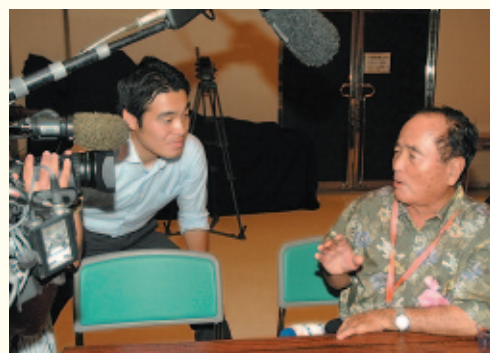


▲米寿を迎えた仲間ヒロ子さん。家族に囲まれて

第5回世界のシマヌチュ大会



▲ 海外移住者と金武町民がふれあった交流会場の様子



▲ 歓迎会でテレビ局のインタビューを受けるポリビア金武町人会の伊藝正健さん

10月9日には、中央公民館大ホールで演劇・當山久三ロマンの公演が行われました。小中高生の英語を交えたセリフ回しに、観客からは大きな拍手が上がりました。



▲ 県主催の「世界のウチナンチュ大会」パレードに参加するブラジル金武町人会の皆さん



▲ 當山久三ロマンによる演劇に金武間切長役で出演する儀武町長

町全体が歓迎ムードに包まれた4日間。海外移住者は自らのアイデンティティーを、金武町在住者は世界にひろがるシマヌチュのネットワークを、それぞれ実感した大会となりました。



▲ 當山久三翁顕彰式で集合写真

世界のシマヌチュインタビュー

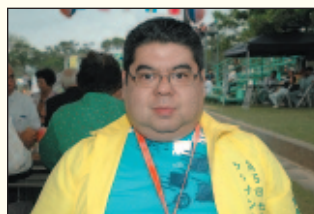
金武町まつり会場に設けられた交流会場で、世界で活躍するシマヌチュにインタビューを行いました。

質問内容 ⇒ ①国籍 ②世代 ③屋号あるいは旧姓 ④職業 ⑤コメント



クニヨシ・エミコさん

①米国(ハワイ) ②3世
③旧姓・小橋川
④ハワイ州政府を定年退職
⑤金武町に来るのは3回目。訪れるたびに建物が増えていて、町の発展を感じます。



クラウディオ・ナカダさん

①ブラジル
③イリシマブク
④ブラジル政府
⑤金武町は初めて訪れましたが、海や山の景色や街並みが気に入りました。人々もとてもフレンドリーでいいですね。



ジャスティン・リーさん

①米国(ハワイ) ②4世
③旧姓・イゲイ ④高校生
⑤沖縄に来たのは初めて。町内視察で金武観音寺やウッカガー、億首川プロムナードなどを訪れましたが、どこもかも素晴らしかった。



トウヤマ・ジュリアさん

①ブラジル ②3世
③タンパラー ④洋服屋
⑤10年前の大会にも参加して、その時に大変感銘を受けたので、また来ました。次回はもっと日本語を勉強して参加したいです。

當山久三翁が第1次ハワイ移民を送り出してから110余年。今や町出身者やその子弟は、ハワイだけではなく、ブラジル、アルゼンチン、ペルー、ポリビアなどの南米各国、米国本土、カナダ、フィリピンなどで活躍しています。

5年に一度開催される世界のシマヌチュ大会は今回で第5回を迎え、世界中から約160名の町出身者が参加しました。

大会は10月8日の當山久三翁顕彰式で幕開け。研修生として町に滞在している安富・ベンジャミン・勉さんは、海外移住者子弟を代表し、「私のように移住地で生まれた者は、1世や2世から礼儀と平和を尊ぶ沖縄の出身者としての誇りを教えられて育った。沖縄の文化は各国の移住地に確実に受け継がれている」と、日本語で顕彰のことばを述べました。

大会に参加するため沖縄を訪れた海外移住者らは、中央公民館で開催された歓迎式や、金武町まつり会場に設けられた世界のシマヌチュ交流会場で、シマヌチュ同士の交流を深めました。

金武町まつり会場では、研修生らが特設ブースで南米料理「エンパナーダ」(アルゼンチン料理)、「パラワカイナ」(ペルー料理)、「フエイジョアダー」(ブラジル料理)をふるまい、訪れた人々は普段口にするのではない珍しい味覚に舌鼓を打っていました。



▲ 海外移住者代表として顕彰のことばを述べた安富・ベンジャミン・勉さん



▲くばの里職員による金武カチャーシー「ムスナイナイ」



◀うなぎつかみ取り大会。見事ゲットで笑顔100%



◀全島沖縄角力大会。見ているほども思わず力む……



◀満員御礼！琉神マブヤーキャラクターショー



▶世代交流グレートボール大会。大先輩に教えを請う



◀盆栽展。町文化協会盆栽部会員の力作がスラリ



▲フィナーレはもちろん花火で締めくり！



▲[上左写真] 雨の中、美しい歌声と軽妙なトークでステージを盛り上げた宮城梓さん(左)と花城舞さん(右)

▲[上右写真] シャカリのちあきさん



◀光と音のきらびやかなコラボレーションに歓声があがった



▲♪マル・マル・モリ・モリ～ 元気いっぱい踊る子どもたち



▲ステージのトップを飾った古典芸能演奏 海外移住者子弟等研修生も出演



▲まつりのはじまりは鏡開きから



▲海外移住者子弟等研修生の自己紹介 沖縄に来て驚いたことは？「刺身が安い」(クニミツさん・左から2人目)



▲精力的に活動が続いている並里区青年会のエイサー



▲並里区の獅子舞は親子(?)で登場



▲並里区伝統芸能保存会の棒かぎやで風 現在踊れるのは富山泰弘さんただ一人！

第32回金武町まつり

10月8日・9日の両日、町営グラウンドを主会場に、第32回金武町まつりが開催されました。世界のシマヌチュ大会の開催に合わせ、10月に開催された今回のまつりのテーマは「広めよう結の心 世界を結ぶ金武人の絆」。

エイサー、ムスナイナイなどの伝統芸能や、キャラクターショーで盛り上がったステージ、多くの来場者でにぎわった屋台、レーザー光線や音楽と組み合わせた花火など、町の一大イベントの様子を写真でお届けします。

重要 カンキツグリーニング病 -サンプル提供のお願い-

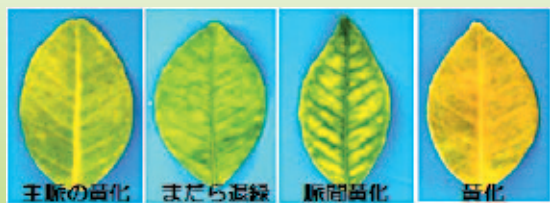
カンキツグリーニング病は、ミカンジラミが病原体をうつしたり、病気がかかった木から取り木・接ぎ木したりすることによって感染するかんきつ類の病気です。

一度感染した木は、数年後には枯死してしまいます。感染した木は治療ができないため、病気のまん延を防ぐには速やかに伐採処分する必要があります。

栽培しているかんきつ類に下記のような症状が見られた場合は、サンプルを採取し、町役場産業振興課までご提供くださるようお願いいたします。

カンキツグリーニング病の症状

一部の枝の枯れや、下の写真のような特徴的な葉の変色が見られます。



サンプルの採集方法

- ①1つの木から症状のある葉を含む4本の枝を木の東西南北それぞれの側から採取する。
- ②4本の枝を1つの袋に入れる。袋はしっかりと結び、高温、直射日光を避けて保管する。
- ③サンプル採取時に、ゴマダラカミキリによる被害(木に空いた穴、樹皮のはがれ、株元の木くすなど)が無いか確認する。
- ④町役場産業振興課まで速やかにお持ち込みください。

【お問い合わせ】 産業振興課 968-2645

農業委員会からのお知らせ

【農業委員会総会】

今月の農業委員会総会は11月25日に予定しています。各種申請を予定している方は11月15日の締切日までに、必要書類を添えて農業委員会まで提出してください。(15日を過ぎて提出された申請については、翌月の審査となります。)詳しくは農業委員会にお問い合わせください。



【農地利用状況調査とは】

- ① 農業委員会は、毎年1回、その区域内にある農地の利用状況について調査を行うこととなっています(農地法第30条)。本町においては、毎年7月の下旬に調査を実施しています。
- ② 調査結果をもとに、遊休農地や周辺の農地と比較して著しく利用度の低い農地に関しては指導が行われます。指導によって改善されない場合は、「遊休農地」である旨の通知がなされ、法的措置がとられます。

【農地所有状況調査とは】

- ① 農地の耕作状況、耕作者の農業従事日数、農機具の保有状況、世帯や農地の貸し借り状況等を確認する調査です。毎年8月に、農地の所有者および耕作者の世帯に調査委員がお伺いして行っています。
- ② 上記の調査結果をもとに、農家台帳を整備します。また、貸したい農地や売りたい農地があれば、耕作規模を拡大したい農家へのあっせんを行います。

※指導を受けないように、農地を適正に管理しましょう!!

金武町農業委員会 NTT 968-4717 有線 8-4717

道路施設の維持・管理についてのお願い

町役場建設課では、道路利用者の交通安全の確保や地域安全の向上を図るため、道路パトロールや街路灯の夜間パトロールを適宜実施しています。

しかし、対象となる施設が多く、広範囲であることから早期発見・早期対応に苦慮している状況です。

つきましては、道路・側溝・排水溝・カーブミラー・街路灯等、道路施設の異常を発見しましたら、建設課または関係機関へご連絡くださいますよう、町民の皆さまのご協力をお願いいたします。

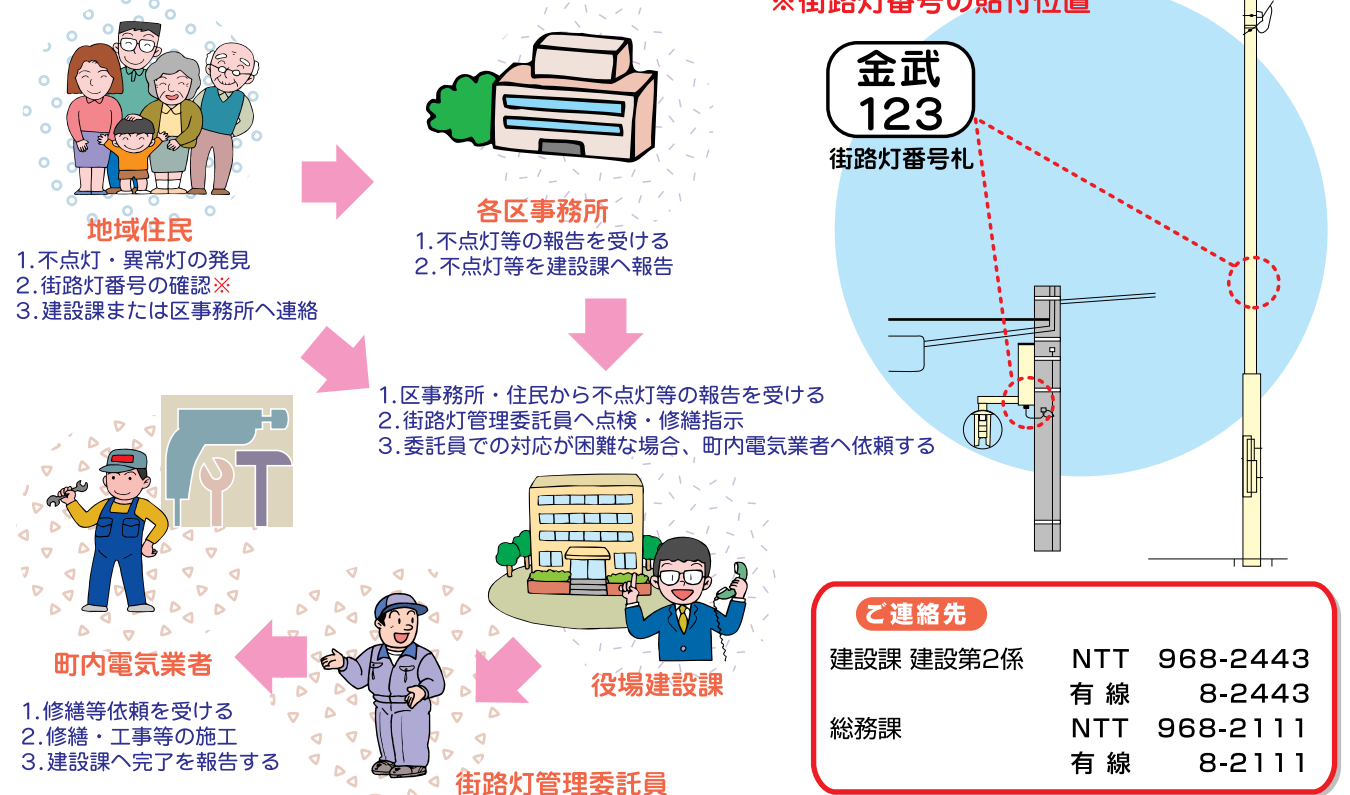
① 道路施設(道路・側溝等)連絡フローチャート



② カーブミラー連絡フローチャート



③ 街路灯の不点灯・異常灯の連絡フローチャート



ご連絡先			
建設課 建設第2係	NTT	968-2443	有線 8-2443
総務課	NTT	968-2111	有線 8-2111

平成24年度 金武町ふるさと創生事業募集のお知らせ

金武町ふるさと創生事業は、町民が自ら主体的に地域のあり方を考え、地域社会の活性化と人づくりを図ることを目的に設立されたものです。当事業は、申請した皆さんが自ら計画し実施する事業に対して助成されます。申請された事業については、ふるさと創生事業運営委員会で審査・決定され、申請者へ通知されます。

金武町ふるさと創生事業助成割合表

対象事業		助成割合	指導課	実施対象地域
1 人材育成・交流事業	(1) 研修事業	①人材育成に係る研修に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額250万円)	教育委員会	町外
		②人材育成のための講習会等の開催に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	教育委員会	町内
		③海外留学に関すること 1人あたり月額3万円	教育委員会	国外
(2) 交流事業	文化的・人的交流に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額500万円)	教育委員会	町外	
2 地域づくり事業	(1) 地域づくり事業	町内で行われるイベント等の地域活性化に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	産業振興課 教育委員会	町内
	(2) 地域の環境美化	地域の環境美化・景観保全に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	産業振興課	
	(3) 地域の特産品開発	地域の特産品の研究・開発等の産業振興に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	産業振興課	
	(4) 地域の保健・福祉	地域の福祉活動支援および健康増進に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	保健福祉課	
	(5) 地域の歴史・文化	地域の歴史や文化等の研究・継承・発展に関すること 事業費の75%以内 (1件あたりの限度額100万円)	教育委員会	
その他本会が認める事業	その他、人材育成・交流、地域づくりに係る事業で本会が認める事業 事業内容によりその都度定める金額			

過去にふるさと創生事業で実施した事業は、下表のとおりです。

個人・団体	事業名称	助成割合
タコライス世界一ギネス認定事業実行委員会	タコライス世界一ギネス認定事業	事業費の75%以内
金武町少年少女合唱団	金武町少年少女合唱団設立30周年記念CD制作事業	事業費の75%以内
高校生・大学生等	海外への高校・大学等への留学(アメリカ、中国等)	月額3万円

事業をお考えの方へ：上記助成割合表に該当する事業をお考えの方は、事業の内容や目的を明確にしたうえで、事務局（町役場企画課）あるいは上表の指導課へお気軽に相談してください。（時期は問いません。）また、本事業の趣旨に合わないことが判断されることがありますので、詳しくは事務局にお問い合わせください。

申込方法：事業内容の説明や目的等を町役場企画課あるいは指導課へ相談した後、事務局から申請書類を受け取り、必要書類を添付のうえ事務局（町役場企画課）まで提出してください。

申込期間：11月1日（火）～11月30日（水）まで（※土日祝日除く）
※平成24年4月以降に実施される事業
※申込期間内に書類提出できない事業については、受け付けませんのでご了承ください。

次回募集予定：平成24年4月中旬～5月中旬（平成24年7月以降に実施される事業）

お問い合わせ 金武町ふるさと創生事業運営委員会事務局（町役場企画課内）
NTT 968-6262 有線 8-6262 Mail:kikaku@town.kin.okinawa.jp

平成24年度町立保育所入所児童募集について

平成24年度町立保育所への入所児童を下記のとおり募集いたします。

1. 募集対象児童

生後6ヶ月から小学校就学前までの家庭保育に欠ける児童



2. 申込期間

平成23年11月21日(月)～平成23年12月2日(金)まで（土・日を除く）
※平成23年12月5日（月）以降の申し込みは欠員補充（待機）の対象となります。

3. 申込時に提出する書類等

申込書に次の書類を添付してください。



- ① 住民票謄本
 - ② 平成23年度の市町村民税課税証明書・納税証明書
 - *③ 源泉徴収票（平成23年分 提出期限平成23年1月31日）
確定申告書の写し（平成24年に手続分 提出期限平成24年2月29日）
 - ④ 健康診断書（新規申込児童）
 - ⑤ 同意書
 - ⑥ 保育に欠けることを証明する資料
イ) 雇用証明 ロ) 自営業証明 ハ) 農林漁業等証明 ニ) その他（介護証明等）
- *③は後日提出になります。

以上の資料をそろえて提出してください。

お問い合わせ 保健福祉課 児童福祉係 NTT 968-3559
有線 8-3559



(イメージ)

【お問い合わせ】
税務課 968-2112

町では、税負担の公平性を確保するため、徴税滞納者に対して差し押さえを行い、滞納額を減らす努力をしています。その一環として、11月から、差し押さえた自動車等に取り付ける「タイヤロック」を導入します。これは滞納者の自動車を運行できない状態にするため、滞納町税の完納を目的とするものです。

NO! 滞納
差し押さえた自動車は「タイヤロック」します!

すこやかライフサポートサービス通信

すこやかライフサポートサービス(SLS)は使っていると生活の見直しポイントが分かる新しい健康管理のシステムです。vol.18



暦の上では11月7日は「立冬」ですが、沖縄では日中は半袖でも過ごせるほどで「冬」という感じはしませんよね？だからこそ、この時期が運動を始める絶好のチャンス！今後、徐々に気温が下がって外出するのがおっくうになる前に、運動の習慣をつけましょう。体を動かすことで、血液の流れや代謝を良くし、寒さも気にならなくなっていきます。さらに、免疫力も上がり、風邪などのウイルスにも負けない体をつくることもできます。また、運動をすることはストレス解消やリフレッシュにも役立ち、心の健康を保つためにも有効です。おすすめはウォーキング！気軽に始められて多くの効果が期待できます。

SLSのおすすめ機器



ウォーキングするなら、やはり歩数計があったほうがやる気もアップします。SLSでは、「体動計」と呼ばれる歩数計を無料で貸し出ししています。(原則貸出は無期限ですが、半年以上使用されていないと事務局が判断した場合は回収させていただきます。) この体動計は、歩数だけでなく、歩く強さ(生活活動強度)も感知し、その強さによって変化する消費カロリーも計算して表示することができます。難しい操作もなく、付けたり外したりするだけです。朝起きて寝着から着替えるときに腰の位置に装着、寝る前に外す、それだけで測定をしてくれます。

12月の説明会日程

12/5	屋嘉区公民館 伊芸区公民館
12/6	中川区公民館 金武区公会堂
12/7	並里区公民館

下記日程で各区公民館にスタッフが伺いますので、お聞きになりたいことがあればお声をかけてください。

各公民館とも午後3時~4時お待ちしております。



ぬちぐすいまいさむんフェア

健康福祉まつり、産業まつり、中央公民館まつり同時開催!

日時: 12月4日(日) 10:00~16:00
場所: 中央公民館及び町営クラウンド

- ★SLSのブースも設置!
 - 【ブースの内容】
 - ◆システムの中にある食事バランスチェック機能の体験や管理栄養士による食事指導。
 - ◆機器の展示と貸出
 - ◆システムや運営に関する説明(掲示物)
 - ◆データの送信(既登録者)
 - ◆体験およびブースに来ていただいた方には粗品進呈
- ※ご興味のある方、ぜひ遊びに来て下さいね!

保健福祉課
すこやかライフサポートサービス事務局
(総合保健福祉センター内)
983-2333

※詳しくは右記の事務局まで! お待ちしております。

地域包括支援センターだより

Vol.8

けんこう 口から始める健口生活

おいしく食事を食べることや楽しい会話をするためには、口の健康はかせません。普段意識することは少ないですが、口は体や心の健康に深くかかわっています。口の健康を保つことで、次のような健康生活へとつながります。

- 認知症予防 →よく噛んで食べることは、脳を刺激し認知症を予防します。
- 栄養状態の改善 →野菜やお肉、なんでも食べられることで、体の調子を整えます。
- 肺炎などの感染症予防 →口の中は、実は菌がいっぱい。きれいに保つことで、風邪などの感染症の予防や口臭の予防も可能。また、年齢とともに低下する口の筋肉を鍛えることで、ムセを防ぎ、食べ物や菌が気管に入ることによる肺炎の予防もできます。



今日からできる!!口の健康づくり

★まずは確認 お口の健康度チェック★★

口に水を含み30秒のぶくぶくうがいをしましょう。

- 次のことが起こったら、お口の健康は危険信号
 - 唇から水がもれた
 - 水を飲んでしまった
- 筋力の低下の可能性あり。お口の体操を始めましょう!!

- 食後はしっかり歯みがき
口の中はいつもキレイに!! 病気の元の菌を減らそう
入れ歯もしっかりブラシで磨きましょう
- お口の体操
舌を動かし、お口の筋トレ。食前に行くと効果的!!



お問い合わせ
地域包括支援センター(総合保健福祉センター内)
NTT 968-5933 有線 8-5933

陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

- ◆受験資格
平成24年4月1日現在で15歳以上17歳未満の男子
- ◆受付期間
平成23年11月1日(火)~平成24年1月6日(金)

【お問い合わせ】
自衛隊沖縄地方協力本部
名護地域事務所
☎0980-521-4064

介護保険広域連合 職員採用(保健師)

- ◆職種 保健師
- ◆受験資格
昭和51年4月2日以降に出生した者で、保健師免許を有する者、もしくは平成24年3月31日までに取得見込みの者
- ◆1次試験日時
平成24年1月29日(日) 午前10時
- ◆受験申込
平成23年12月14日(水)から平成24年1月5日(木)までの期間、沖縄県介護保険広域連合の総務課(北谷町北谷2-1-6)および北部調査認定事務所(名護市宇茂佐1-3-9 8-4 北部会館4階)で申込用紙と試験案内を配布します

(ホームページからもダウンロードできます)。
【お問い合わせ】
沖縄県介護保険広域連合
☎921-7800

テレビはきちんと映っていますか?

建造物や不法無線局、家庭用電気器具等が原因となっており、特に一部のテレビ・ラジオ放送の受信に障害を与えることを「受信障害」といいます。受信障害が見られる場合は、「沖縄受信環境クリーン協議会」または「放送局」へ相談ください。

【お問い合わせ】
沖縄受信環境クリーン協議会
☎865-2307

名護税務署からの お知らせ

◆税を考える週間
11月11日(金)~11月17日(木)は、税を考える週間です。今年度のテーマは「税の役割と税務署の仕事」。国や地方公共団体が国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するために必要な経費をまかなう財源

が税金です。国税庁は納税者が高い納税意識をもち、納税義務の履行を適正かつ円滑に実現できるようにさまざまな取り組みを行っています。

◆e-taxとは
国税に関する各種手続きがインターネットを利用して電子で行えるシステムのことです。

- ◆ 次のような手続きが自宅やオフィスで行えます。
 - ① 所得税、法人税、消費税、酒税および印紙税の申告
 - ② 全税目の納税
 - ③ 申請・届出等
- ◆ 所得税予定納税の納付をお忘れなく!
所得税の予定納税(第2期分)の納期限は11月30日(水)までとなっています。予定納税をする必要がある方は、期限内に納めてください。

◆ 消費税の届け出はお済みですか?
個人事業者の方が、平成24年分から新たに消費税の課税事業者となる場合には、「消費税課税事業者届出書」の提出が必要ですよ。

【お問い合わせ】
名護税務署
☎0980-521-2920
国税庁ホームページ
http://www.nta.go.jp

電気の子メーター 有効期限確認を!

子メーター(証明用電気機器)とは、貸しビル、アパートなどでオーナーが一括して支払った電気料金を各室の使用量に応じて配分するために用いられるメーターを言います。計量法では、「検定を受けたもの・有効期間内のもの」でなければ取引や証明における計量に使用してはならないことになっています(違反した場合は同法第172条に罰則規定あり)。

メーター前面に貼られた有効期限のステッカーを確認してください。有効期限が近づいている場合は、検定済みのメーターへの取り換え、またはこれまで使用していたメーターを修理して新たに検定を受けてください。メーターの取り換え等については、最寄りの電気工事店にお問い合わせください。

指名手配被疑者の 検挙にご協力を

警察では、本年11月を「指名手配被疑者捜査強化月間」に設定し、全国警察の総力を挙げて指名手配被疑者の追跡捜査を強化しています。平成23年10月現在、全国の警察から指名手配されている者は、

オウム真理教関係被疑者3人をはじめとして約970人になっています。うち沖縄県警察の指名手配は18人で、これらの被疑者は再び犯行を行うおそれがあります。どんな小さな情報でも警察にお寄せください。

未公開株勧誘にご用心

「相場間近」「値上がり確実」「高利回り」「元本保証」などと言われ、いざ購入すると「相場予定はない」「株券が届かない」といった未公開株勧誘詐欺に関する被害が多発しています。

- 聞き覚えのない証券会社ではありませんか
- 発行会社の自己募集形式ではありませんか
- 金融庁、消費者庁など行政機関等からの委託と言いつくらっていませんか
- 勧誘を受けている未公開株を、ちよūd他の業者が「高値で買い取る」と言っていますか

少しでも「怪しい」と思ったら、すぐに取り引きせず、警察へ相談しましょう。
【お問い合わせ】
石川警察署
☎965-4110

祝

満100歳おめでとうございます

今年度、金武町では、明治44年4月から明治45年3月に生まれた6名の方が満100歳を迎えます。儀武町長は9月19日、100歳を迎えられた方々のご家庭に慶祝訪問を行い、内閣総理大臣からの表彰状や記念品の銀杯、県知事からの手紙、町からの祝い金などを手渡しました。

※平良花さんは特別養護老人ホーム「光が丘」で100歳を迎えられました。4ページに合同祝の模様を掲載していただきます。



▲ 家族に囲まれ満面の笑みを見せる宇良ゴセイさん (明治44年5月4日生まれ)



▲ 多くの子や孫、ひ孫たちに囲まれた松岡政幸さん (明治45年1月20日生まれ)



▲ 盛大なパーティーが開かれた小橋川ウタさん宅 (明治44年12月20日生まれ)



▲ 背筋を伸ばし、紋付袴がピシッと決まった田里金造さん (明治44年9月10日生まれ)



▲ カメラに向かって笑顔で手を振る知花カマドさん (明治44年8月2日生まれ)

編集後記

「第5回世界のシマヌチュ大会」が無事成功しました。

今回も多くの海外移住者の皆さんがふるさと・金武町を訪れてくださいました。

金武町まつりの会場でも各国の言語が飛び交い、「雄飛の里・金武町」を実感することができました。

その中で感動したことは、移住先で生まれ育った2世・3世の皆さんも「自分はウチナンチュであり、金武チュである」というアイデンティティーをしっかりと保っていたということでした。ひるがえって、私自身のアイデンティティーも改めて意識させられる経験となりました。

「広報金武」は、毎月海を渡って、米国(ハワイ、カリフォルニア等)・カナダ・ブラジル・ペルー・アルゼンチン・ボリビアなど、金武町から雄飛していった世界中の方々にも届けられています。

「広報金武」が毎月届くことによって、海外移住者の皆さんがふるさととのつながりを感じ、沖縄や金武町への愛着を保ち続けていただけるなら、広報担当者としてはこの上ない喜びです。